シカモア日本語教室

かし組　　名前

しゅくだいたしかめひょう　11月5日～11月11日

おわったらサイン		今　週　の　し　ゅ　く　だ　い
	1	音読　教科書　P50，51，54
	2	かん字がくしゅうノート　P43～48（鳴・戸・麦・茶・地・市） 11月11日午後5時までに提出
	3	単元のふりかえり「おもちゃの作り方をせつめいしよう」 「かたかなで書くことば⑴・⑵・⑶・⑷・⑸・⑹」
	4	ことばと文「げんこう用紙のつかい方⑤」
	5	つづけてみよう㉛（ならったかん字をつかって書きましょう）
	6	二年生のかん字　かん字を書きましょう①
	7	かん字テストのれんしゅう㉒（来週のかん字を書くテスト㉒）
	8	かん字を読む㉒（来週のかん字を読むテスト㉑）
	9	11月のうた「WAになっておどろう」をうたう

音読カード　　きのうよりじょうずに読めたかな

よくできた ☺　　できた 😐　　もうすこし ☹

読んだところ　（　かたかなで書くことば・かん字の広場４）							
読　む　め　あ　て	土	日	月	火	水	木	金
①　しせい正しく							
②　大きなこえではっきりと							
③　点や丸でくぎってゆっくりと							
④　正しくまちがえないで							
⑤　ないようが分かる							
おうちの人のサイン							
先　生　の　し　る　し							

おもちゃの作り方をせつめいしよう

上の文を読んでもんだいにこたえましょう。

家にあるものをつかって、糸電話を作ります。

〈ざいりょうとどうぐ〉

・紙コップ　二つ
・糸　・つまようじ
・千まいどおし

〈作り方〉

まず、紙コップのそこに、千まいどおしで、小さなあなをあけます。

［　　］、そのあなに、コップの外がわから糸をとおします。そして、その糸の先に、つまようじを半分におったものをむすびつけて、糸がぬけないようにします。

同じものを、もう一つの紙コップでも作ったらできあがりです。

〈あそび方〉

糸がぴんとはるようにして、友だちと話をしましょう。ひとりは、紙コップに口をつけて話をします。もうひとりは、紙コップに耳をくっつけて話を聞きます。

どのくらいの長さまで声が聞こえるか、ためしてみましょう。

(1)　この文しょうでは、なんの作り方をせつめいしていますか。

（　　）

(2)　［　　］にはどんなことばを入れるとよいですか。合うものに○をつけましょう。

㋐（　）はじめに
㋑（　）つぎに
㋒（　）さいごに

(3)　「つまようじを半分におったもの」を糸にむすびつけるのは、どうするためですか。

（　　）

(4)　糸電話で話をするとき、気をつけるのはどんなことですか。合うものに○をつけましょう。

㋐（　）糸を長くしすぎないようにする。
㋑（　）糸が切れないよう、太い糸をつかう。
㋒（　）糸がぴんと　はるようにする。

かたかなで書くことば　(1)

● つぎの①～④は、かたかなで書くことばです。あてはまることばを［　］から二つずつえらんで、かたかなで書きましょう。

① どうぶつの鳴き声

（　　）（　　）

② いろいろなものの音

（　　）（　　）

③ 外国から来たことば

（　　）（　　）

④ 外国の、国や土地、人の名前

（　　）（　　）

・いぎりす　・あいすくりいむ
・わんわん　・きゃんぷ
・しんでれら　・ぱちぱち
・こけこっこお　・ぴゅうぴゅう

かたかなで書くことば　(2)

(1)　かたかなで書くことばを二つずつえらんで○をつけましょう。

① （　）ふらんす
（　）ちゅうごく
（　）ろんどん

② （　）えほん
（　）げえむ
（　）のおと

③ （　）ぷれぜんと
（　）くりすます
（　）こいのぼり

(2)　絵にあうことばを［　］からえらんで、かたかなで書きましょう。

①
（　　）

②
（　　）

③
（　　）

④
（　　）

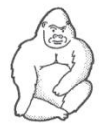
・てえぶる　・にゃあお
・しゃわあ　・ぴあの

かたかなで書くことば　(3)

(1)　どうぶつの名前と鳴き声を――線でむすびましょう。

① ひつじ・	・ヒヒーン
② うし・	・キャンキャン
③ うま・	・メーメー
④ ぶた・	・チュンチュン
⑤ こいぬ・	・モーモー
⑥ にわとり・	・ミーンミーン
⑦ せみ・	・ブーブー
⑧ すずめ・	・コケコッコー

(2)　□の中にかたかなを入れて、ことばを作りましょう。

① 	②	③	④	⑤	⑥
ゴ□ラ	コ□ラ	パ□ダ	ライ□□	□ン□ン	□ン□ルー

かたかなで書くことば　(4)

●絵を見て、ものの音を□からえらんで書きましょう。

①	つよい風が（　　）と　ふく。	
②	かみなりが（　　）と　鳴る。	
③	はげしい雨が（　　）と　ふる。	
④	寺のかねが（　　）と　鳴る。	
⑤	まどガラスが（　　）と　われる。	
⑥	戸が（　　）と　鳴る。	

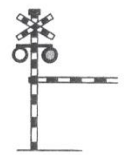
・ザーザー　・ゴーン　・ガタガタ
・ガッシャーン　・ビューヒュー　・ゴロゴロ

かたかなで書くことば　(5)

●つぎの（　）にあう　かたかなのことばを［　］からえらんで書きましょう。

① うまが（　　）と　鳴き、犬が（　　）と　ほえる。

② ふみきりが（　　）と　鳴り、電車が（　　）と　やって来る。



③ 風が（　　）と　ふいて、ドアが（　　）と　しまった。

④ げんかんのベルを（　　）と　鳴らして、ドアを（　　）と　たたいた。

・ガタンゴトン　・ワンワン　・ピンポーン　・カンカン
・ピューピュー　・トントン　・ヒヒーン　・バタン

かたかなで書くことば　(6)

(1)　つぎの――線のことばを　かたかなで書きましょう。

① 紙こっぷにからあぺんで絵をかく。

（　　）（　　）（　　）

② ぼくは、さっかあのしあいで、ごおるをきめた。

（　　）（　　）（　　）

③ きょうの昼ごはんは、さんどいっちとじゅうすだった。

（　　）（　　）（　　）

(2)　かたかなで書くことばを［　］から五つえらんで書きましょう。

① （　　）　② （　　）　③ （　　）　④ （　　）　⑤ （　　）

・にっぽん　・あめりか
・まふらあ　・ぼうし
・すうぷ　・みそしる
・てれび　・でんわ
・まど　・がらす

ことばと文

「げんこう用紙のつかい方 ⑥

◎ □ の文を、左のますの中に書きましょう。会話文は行をかえて書きます。点や丸をふやしたりへらしたりしません。

「すいかの話をしてたら、ぼく、おなかすいちゃった。」と、くまの子が言いました。「ふふふ、しょうがないわねえ。みんなでお昼のしたくをしましょうね。」と、おばあちゃんが言いました。

二年生のかん字　かん字を書きましょう　①

① □(ちち)が□(にち)□(よう)□(だい)□(く)で□(だい)を□(つく)った。

② □(ふ)□(ぼ)は□(ひる)ごろ□(かえ)ってきた。

③ □(あに)の□(とも)だちが□(とお)くから□(き)た。

④ □(あね)は□(とう)□(きょう)の□(しん)□(ゆう)に□(でん)□(わ)をした。

⑤ □(いもうと)は□(こく)ばんの□(こま)かい□(じ)も□(よ)める。

書けなかったかん字をれんしゅうしよう

かん字テスト㉒のれんしゅう

★来週のかん字テストのもんだいです。（　　）にかん字の読み方を書き、二番目のかん字をていねいになぞってから、二回れんしゅうしましょう。

なぞろう

❶ 鳴く（　　）

鳴く

❷ 雨戸（　　）

雨戸

❸ 外国（　　）

外国

❹ 小麦（　　）

小麦

❺ 茶色（　　）

茶色

❻ 土地（　　）

土地

❼ 市場（　　）

市場

かん字を読む㉒

①から⑩まで声に出して読みましょう。

土
日
月
火
水
木
金

↑読んだら○をつけましょう。

① 東京の古いお寺。
② 家の前を通る。
③ 音楽室から聞こえる声。
④ 来週の当番。
⑤ 今、何時ですか。
⑥ 肉と魚を食べる。
⑦ 広場まで歩く。
⑧ 新聞紙を広げる。
⑨ 国語の教科書。
⑩ 新しい店で買う。

① とうきょうのふるいおてら。
② いえのまえをとおる。
③ おんがくしつからきこえるこえ。
④ らいしゅうのとうばん。
⑤ いま、なんじですか。
⑥ にくとさかなをたべる。
⑦ ひろばまであるく。
⑧ しんぶんしをひろげる。
⑨ こくごのきょうかしょ。
⑩ あたらしいみせでかう。

☆来週の読むテストのもんだいです。これまでならったかん字のおさらいです。ぜんぶ読めるようにしましょう。一日一回、声に出して読みましょう。